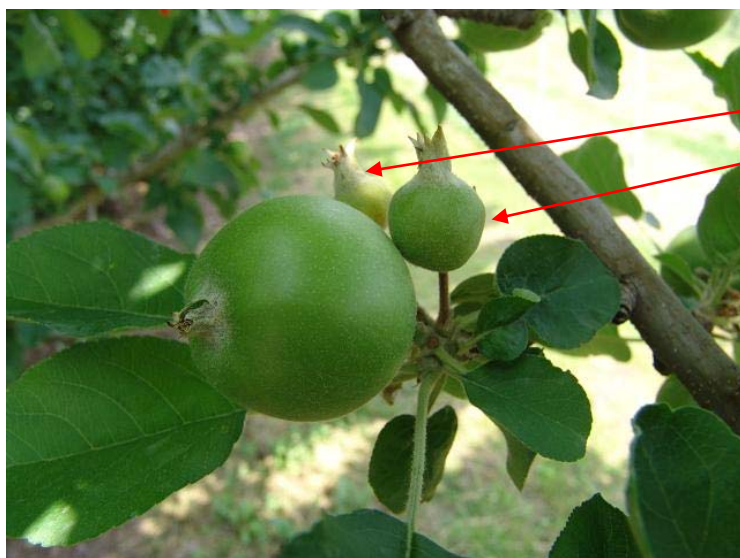


カラムナータイプ「タスカン」のリンゴ授粉専用品種としての特性

【1 成果の内容】

- (1) 「タスカン」は主要品種より1～2日程度早く開花します。
- (2) 「ふじ」や「つがる」、「ジョナゴールド」などの主要品種と交雑和合性があります。
- (3) 摘果剤の散布のみで隔年結果を防ぐ可能性が高い品種です(図1)。
- (4) カラムナータイプなので、小さなスペースに植栽可能です。
- (5) せん定は大きくなった側枝を毎年1本ずつ間引くだけと簡単です(図2)。



摘果剤の効果で肥大が遅れ、落果します

図1 「タスカン」の摘果剤散布効果 (摘果剤の散布のみで1果そう1果となる果そう)

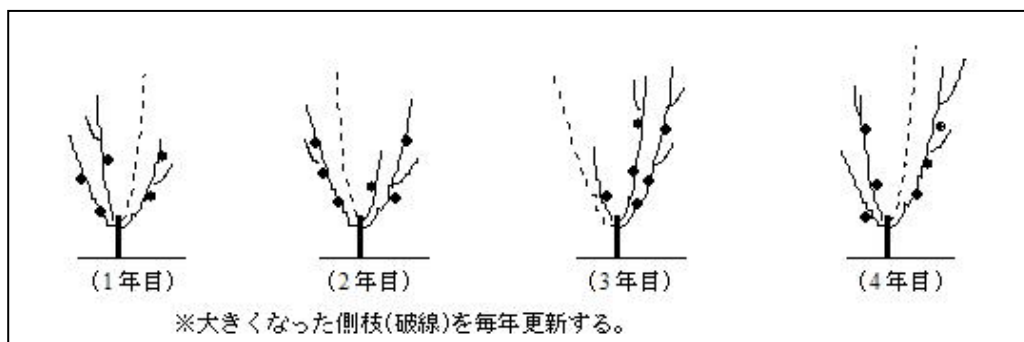


図2 側枝順次更新による「タスカン」のせん定方法

【2 留意事項】

- (1) 「タスカン」は隔年結果するので、授粉専用品種として使用する場合は摘果剤を散布します。
- (2) 授粉専用品種の植栽距離は樹列内に15m程度の間隔が適当と考えられます。